

令和５年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請（実績報告）関係様式

都道府県名	05_秋田県
市区町村名	052094_鹿角市
自治体区分	

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
052094_鹿角市	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	地域学校協働活動に対する周知不足や活動への理解不足、加えて新型コロナ禍が追い打ちをかけ、ボランティアが増えていない。ボランティアの固定化もみられ、新規ボランティアが開拓できていない。	・活動PRチラシの作成及び社会教育施設・学校等へのチラシ備付 ・市HPでの活動紹介 ・入学説明会等での活動PRチラシ及びボランティア募集チラシの配布 ・推進員の意識啓発につながる研修会等の実施	活動に対する地域住民の理解が進み、参画するボランティア数が増える。	地域学校協働活動に参画するボランティア数（延べ）	2041	人	1230	1897	4活動チラシを社会教育施設等に配布し、入学説明会等でボランティアの周知を行ったことで、新たにボランティアとして活動する地域住民が増えた。一方で、一部のボランティアでは未だ参加者の固定化がみられ、偏りなく新規のボランティアが増えるよう周知方法を再考する必要がある。	鹿角市HP https://www.city.kazuno.lg.jp/ko-sodate_kyoiku/shogaigakushu/2/6393.html
052094_鹿角市	①学校運営上の課題	教職員の時間外勤務の是正	市内の教員の時間外勤務が常態化しており、教員の業務負担軽減による時間外勤務の縮減が課題となっている。	・推進員がこれまで以上に学校と地域の連絡調整等を担う ・地域ボランティアが行う「教員以外が行える業務」の割合を増やし、教員の負担軽減を図る。	学校・家庭・地域の役割分担の明確化により、地域との協働が進み、教員の業務負担が軽減する。	小中学校の教員の時間外勤務月平均時間	小学校 34.9h 中学校 47.2h	以内	45	小学校 33.0h 中学校 41.9h	4目標を上回り、平均値としては教職員の時間外勤務時間は削減された。一方で、実態としては時間外労働の多い教職員と少ない教職員が存在しており、学校全体で時間外勤務を削減できるよう、地域ボランティアのさらなる活用方法を考案し、学校に提案する必要がある。	鹿角市HP https://www.city.kazuno.lg.jp/ko-sodate_kyoiku/shogaigakushu/2/6393.html